

和光市政を耕す ^{たがや} 市政に新たな種をまき、
芽を育てよりよい街にしよう!

VOL.

29

たけちゃん通信



平成29年 6月定例会 議会報告

平成29年和光市議会6月定例会（議会）が、6月1日（木）より会期20日間の日程で開会し6月20日（火）に閉会致しました。今議会には議案29号から議案51号が上程されました。審議内容及び審議結果については、和光市議会ホームページにてご確認ください。私は今回全ての議案に対して賛成致しました。

尚、和光市議会を広く市民の方々に公開し、より開かれた議会を推進するために、開催中の市議会の音声及び画像を記録し、インターネット上で公開しています。録画中継は、原則として本会議の翌日から起算して5日（土日を除き）以降に配信することになっています。



和光市農業委員会委員の任命について（議案第31号から議案第41号）

「農業委員会等に関する法律」が改正（平成28年4月1日施行）され、農業委員会委員の選出方法が公選制から市長が市議会の同意を得て任命する任命制に変更となりました。このことに伴い、和光市では現農業委員会委員の任期が平成29年7月19日で満了となることに伴い、6月定例会に11名の農業委員の任命についての議案が上程され、全会一致で同意しました。

吉田たけしが市政に対する一般質問をした内容（抜粋）

財源確保のための取り組みについて

【質問】 当市では、依然として厳しい財政状況の中、人口減少社会の到来、高齢化の進展などの問題を抱えながら、現在の行政サービスを維持しながら、多様化、複雑化する行政ニーズに 대응していくためには、施策や事業の、スクラップ&ビルドなどの行政改革を、切れ目なく実行し、膨らんでいく歳出を、少しでも、抑制していくことが重要だと思います。また、一方で、あらゆる面から、歳入確保のための検討を行い、少しでも、自主財源を確保していかなければ、持続可能な財政運営を実現することや、新たな行政サービスを、創造していくことはできません。当市の財源確保のための取り組み？公共施設等を活用した、広告料収入の確保のための取り組みなど、どのような取り組みを行っているのかについて質問しました。

【答弁】 厳しい財政状況の中、地域への未来投資である都市基盤整備事業を積極的におこない、財政基盤を強化していくと共に、有料広告などの掲載も収入減として、市の資産の有効活用に取り組んでいきます。

【コメント】 大きな財源確保には、まちづくりが大変重要（仮称）北インター東部地区などで、まちづくりは大きな財源確保になります。広告料収入などは小さな収入ですが、このような財源確保も大切だと思います。厳しい財政状況を改善すべく、知恵をしばり、財源確保のための様々な取り組みを行って頂きたいと思います。



火災延焼防止対策について

【質問】 消火活動の困難と思える密集地域はあるのかを伺う。

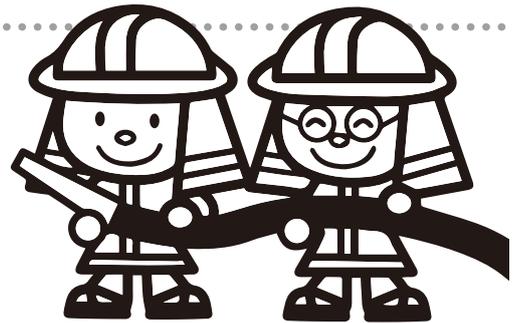
【答弁】 宅地開発により、行き止まりの道路も多くあることから、火災時の消火活動が困難な状況が発生する可能性があり、火災延焼防止策が必要であることは認識しております。

【質問】 市民の初期消火能力向上を目的に、消火栓を使用した新たな資機材である移動式ホース格納箱やスタンドパイプ消火資機材を住宅密集地に設置することで火災の規模が小さいうちに消火活動を行うことができます。移動式ホース格納箱・スタンドパイプ消火資機材を住宅密集地に設置することは出来ないか。

【答弁】 スタンドパイプ配備の有効性につきましては、今後研究してまいります。

なお、現在、市が行っている自主防災組織活動事業費補助金を活用してスタンドパイプの購入は可能ですので、各自主防災組織でご検討いただけるよう情報発信してまいります。

【コメント】 自主防災組織活動事業費補助金は、自治会からも負担金が生じます。負担金を捻出することが難しい自治会もあります。移動式ホース格納箱・スタンドパイプ消火資機材を住宅密集地に積極的に設置して頂きますようお願い致しました。



高齢者世帯への防火対策について

高齢者の住宅火災による死傷を防ぐための方策として、住宅用火災警報器は有効なツールであります。また、火災警報器設置が義務化されて10年が経過しています。火災報知器を設置しても、確実に作動しなければ意味がありません。適正な維持管理や確認点検について、しっかりと周知していただきますようお願い致しました。



豪雨対策について

今後ゲリラ豪雨などに対する水防訓練も大切だと思いますので、是非水防訓練も実施していただくようお願い致しました。また、これからの季節ゲリラ豪雨、台風などによる都市型水害が、考えられますので、土のうステーションの確認、アンダーパスなど浸水危険箇所などの排水ポンプ等の設置状況と点検をしっかりと行っていただくようお願い致しました。



道路修繕・管理計画について

【質問】 道路整備実施計画の進捗状況、道路修繕基準について伺う。

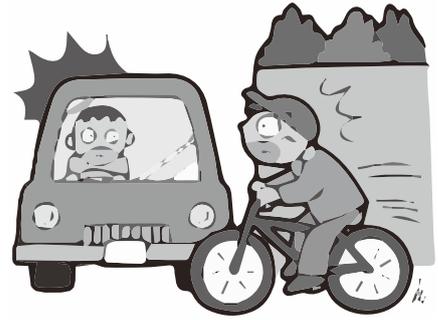
【答弁】 優先整備路線44路線のうち14路線について、一部、用地を取得し、道路改良工事を実施しました。道路修繕基準については、修繕の優先順位や修繕方法を示した和光市道路修繕計画を策定し、年度毎に計画を更新しているところです。

【質問】 道路修繕については、道路修繕計画に基づいて修繕に取り組んでいるようですが、継ぎ接ぎだらけの修繕は、その場しのぎの修繕で、すぐにまた壊れてしまいます。しっかりとした修繕をして頂きますようお願い致します。また、道路整備について、市道408号線と練馬・川口線、オリンピック道路交差点は、待機場所がな

く、過去に人身事故が起きているところで大変危険な状態になっております。この交差点の改善は建物建替え後に、隅切りや歩道拡幅をしていくことになっておりました。建て替えも終わったようですが、今現在の進捗状況について伺う。

【答弁】 市道408号線と県道練馬川口線との交差点の改良工事につきましては、現在、歩道用地の分筆のための測量作業等を行っているところです。今後、設計及び用地買収、工事を実施し、平成30年の完成を目指しています。

【コメント】 過去に人身事故が起きているところで大変危険な交差点ですので、1日も早く完成していただきますようお願い致しました。



ふる里納税について

【質問】 ふるさと納税額に対し、返礼品以外にも、広報経費や発送代、またポータルサイトへの掲載料など、多額の経費が掛かっていると思いますが、返礼品にかかる経費は、全体のどれぐらいなのか。年間のふるさと納税の収支を伺う。

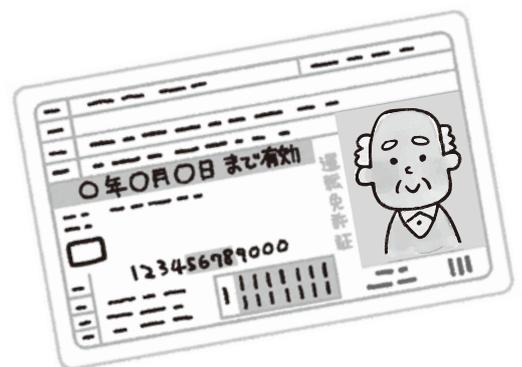
【答弁】 平成28年度のふるさと納税の収支は、1,777万7,364円の増収となっており、寄附額の約27%が経費として支出されております。

【コメント】 本来の趣旨に立ち返り、本自治体固有の課題解決のための、施策や事業、あるいは「地方創生」に資するプロジェクトなどを、明確に、かつ、わかりやすく打ち出し（PR）して、趣旨に賛同する人に対して、ふるさと納税を募るという取組みを、すべきだと思います。当市で行っている。ニホニウム通り路面版の設置に対するふる里納税、アジア・エアガン選手権大会に関するおもてなしイベントに係る寄附などの募集はとも良いと思います。今返戻品を追加する自治体、返戻品を取りやめる自治体がありますが、今後の「ふるさと納税」への対策を考えるためにも、現状分析は、必要不可欠で、ふるさと納税者の住所や年齢、1件当たりの金額、希望される返礼品の状況などを分析して、ふるさと納税の獲得のために、PR活動や、工夫を凝らした取組みをして頂きますようお願い致しました。



高齢者の自動車運転に対する対策について

高齢者ドライバーによる事故防止といった観点からは、免許の自主返納制度の促進も重要ですが、返納が進んでいるのは、大阪府や東京都といった公共交通機関が発達している大都市圏であり、自主返納が進んでいない現状です。これは、自動車がなければ、買い物や病院への通院といった生活に支障をきたすため、やむを得ず、免許が返納できない高齢者も多いと思います。短期的には、一時的な特典制度の創設や充実による、免許返納制度の利用促進も必要ですが、長期的には、高齢者が、車がなくても生活できるような地域社会を構築していくことも重要ではと思います。公共交通機関網の充実、小さな拠点の整備は、避けて通ることのできない課題だと思います。高齢者ドライバーが自主返納しやすい施策を考えて頂きますようお願い致しました。



一般質問以外に対するコメント



国道254号和光富士見バイパス延伸計画について

バイパス計画については、埼玉県が決めることとなります。埼玉県から対象地域住民の皆さんへしっかりと説明して頂き、また、対象地域住民の皆さんから出ている道路計画についての要望についてはしっかりと埼玉県に伝えて欲しいと思います。一方で、バイパスが都内まで延伸しなければ、生活道路に交通が流入し、この地域の交通状況は大変なことになるのも確実です。現在もダンプカーなどが頻繁に下新倉小学校通学路や生活道路を通過している状況は事実で、バイパスが延伸することで解消すると考えられます。今、説明不足により対象地域住民の皆さんは大変不安を感じていると思います、今後丁寧な説明をしっかりとして頂きたいと思います。

※下新倉小学校を分断することなく、下新倉小学校を東側に過ぎてから、レインボーモータースクール交差点に接続するのが望ましいと思っています。



和光北インター東部地区まちづくりについて

今後和光北インター東部地区まちづくりに対して、市職員が戸別訪問し説明します。賛否両論のご意見があると思います。より良いまちづくりに向けて、各々の意見、反対意見などをしっかりと伝えましょう。私は各々の意見を伝えることが大切だと思います。(面会拒否では意見・要望が何ひとつ伝わりません)



平成29年度

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

開催決定!!



平成29年度の「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の開催地として、和光市での開催が下記のとおり決定しました。

ぜひ、ご参加いただき、一緒に、このイベントを盛り上げましょう!

●日 時 …… 平成29年8月22日(火) 午前6時から

●場 所 …… 【晴天】埼玉県営和光樹林公園 【雨天】和光市総合体育館

質問内容等は、和光市議会ホームページ議会会議録検索システムを利用しご確認ください。

市政に対するご意見・ご要望、またなにかの時には、なんでも遠慮なく相談下さい。皆さんと一緒に考えて行きます。

この会は、吉田たけしさんを中心に明るく、楽しく元気なまちづくりを目的に、会員相互の研修と親睦を行なっています。入会無料です。入会いただける方は右記にご記入の上、この面をFAXでお送りください。どうぞお気軽にご加入ください。



吉田たけし後援会 会長 柳下 茂

〒351-0111 埼玉県和光市下新倉4-15-1
TEL.048-424-3517 FAX.048-462-9369
http://www.takechan-yoshida.jp

お名前

ご住所

ご連絡先電話番号

携帯

メールアドレス